

のアルバム

▼8月7日 総合防災センター



恒久平和を祈念しました

戦没者を追悼するとともに過去の悲惨な戦争の教訓を決して風化させることなく次世代に語り継ぎ、世界の恒久平和の実現をめざすことを目的として、「野洲市平和のつどい」を執り行いました。

今年は新型コロナウイルス感染症対策のため一般参加を募らず例年より規模を縮小した開催となりましたが、66人が参列されました。

参列者で献花を行い、恒久平和の実現をともに祈念しました。

どこにいるかな？ 海中生物

7月3日～8月5日に水中写真家 たかくいたる 高久至さんが撮影した海中の擬態生物を紹介するパネル展「かくれているよ海のなか」を開催しました。

透き通った体のエビや岩のふりをするタコなど、海中の生物たちが趣向を凝らして隠れる姿を解説するとともにユーモアを交えて紹介。

来館者は、「海中生物の生きかたを知ることができた。どこに隠れているのか見つけるのが難しい。」とパネルに夢中になっていました。

また、併設したお絵かきコーナー「みんなのだいすきな海のいきものをかこう！」では、子どもたちが自由に海のいきものを描いて楽しみました。

▼8月4日 野洲図書館本館



▼7月31日 市役所



地域の健康づくりに貢献！

滋賀県栄養関係功労者として野洲市健康推進連絡協議会が表彰され、その報告のために田中悦子たなかえつこ会長が市役所を訪れました。

この表彰は、「私達の健康は私達の手で」をスローガンに、長きにわたり母子・成人・老人保健や健康増進に関する活動、食生活改善のための活動に取り組まれ、市民の健康保持増進に寄与された功績が認められたものです。

市民の健康のため、今後もよろしくお願いします。

歴史の小窓

—学芸員のメッセージ—

(192)

歴史民俗博物館 ☎587-4410、Fax587-4413

市三宅の八町堤と水止め石

かつて市三宅村（現野洲市市三宅）内には、家屋敷と村内南部の田畑の区域を隔てるように「八町堤」が築かれました。高さ1～2mほどの盛り土と植林によるもので、野洲川の堤防に接する字下矢田と字二番口の境界線上から、現在の行畑跨道交差点あたりにおよびます。八町（約870m）ほどの長さに相当することからその名が付いたと伝わります。造られた年代は定かではありませんが、今から130年ほど前の明治初期に描かれた村絵図でも確認できます。字下矢田には野洲川へ排水する樋（水門や管）があり、大雨が続くと野洲川が増水して排水が困難になり、この田畑地帯が遊水地（洪水時、一時的に河川の水を流入・溜めておく区域）となりました。田畑地での水位が高くなっても八町堤があることで家屋敷への浸水を阻むことができ、また遊水地が設けられることで下流の村々の水害の軽減につながったと考えられます。現在、野洲川堤防工事などの治水がおこなわれ、役目を終えた八町堤は平らな公道に生まれ変わっています。

さて、八町堤によって家屋敷地と田畑地を完全に分断すると両区域の往来が困難になります。そこで、堤の一部を切って「水止め石」とよばれる左右一対の石柱が設置されました。これは縦一直線に溝が彫られ、上から見ると「コ」の字型になっています。増水時にはこの溝に板をはめこむことで即席の防水壁となり、普段は通行できるように開放されました。野洲川とともに暮らしてきた市三宅の人々の知恵といえます。現在、「水止め石」は市三宅内の屯倉神社境内に移築されています。かつての水害対策の名残であり、後世に語り続ける貴重な遺産といえます。

（市史専門調査員 江藤弥生）



水止め石(屯倉神社境内)

休館日：月曜日（祝日は開館）、9月8日(火)～10日(木)・23日(水)

※市民は入館無料

（運転免許証やげんきカードなどをご提示ください。）

※市ホームページ等で事前に開館状況をご確認の上、ご来館ください。



100歳おめでとう

100歳の誕生日を迎えた小原道子さん（富波甲）を山仲市長がお祝いに訪問しました。

大正9年7月27日生まれの道子さんは、編み物や洋裁が得意で仕立てられた洋服をお孫さんへプレゼントされていたそうです。

訪問した市長に「お祝いありがとうございます。」と感謝されていました。

いつまでもお元気で。

▼7月28日



市に寄贈されました

市と「災害時における電気設備の応急復旧の応援に関する協定」を締結している滋賀県電気工事工業組合から災害用備品として投光器2基を、また、社会貢献活動の一環として㈱小森樹脂からランチボックス300個をそれぞれ寄贈していただきました。

寄贈いただいた投光器は、避難所などに設置し、MADE IN やすのランチボックスは、未来ある子どもたちへの支援として配布させていただきます。



また、新型コロナウイルス感染症対策として、祇王学区の石川恵美さん、今井早奈枝さん、高木隆人さん、廣瀬佳代子さん、(有)バン製作所の皆さんから祇王小学校に手指アルコール消毒液や使い捨てマスクの寄贈も受けました。